法律の現場から 101

# 高齢者の消費者トラブルにご注意を

弁護士法人 名古屋北法律事務所
弁護士 白川 秀之

国民生活センターの発表では、高齢者の消費者トラブルが年々増加し、特に認知症等で判断能力が落ちている高齢者の消費者トラブルが、2013年度に1万件を超え過去最高となりました。

相談事例の中には、「父と二人暮らしをしている認知症の母の自宅から健康食品とその契約書や払込票が見つかり、母が電話勧誘で約5万円の健康食品を購入していたことがわかった。訪問販売で契約した大量のふとんが居室に置いてあるのに気づいた」といったものがあるそうです。

認知症等高齢者はもともと①トラブルや被害にあいやすい、②トラブル等にあっているという認識が低い、③次々販売により被害が拡大しやすい、④契約した経緯がわかりにくい、といった特徴があるようです。

消費者被害から高齢者を守るためにも、日頃から居室・居宅の様子、言動や態度等の変化や不審な点に気をつける、少しでも変化に気づいたら高齢者本人に声をかけるといった、見守りと気づきが大切です。

■ちくさ事務所
名古屋千種区池下一丁目6番20号チサンマンション池下306
（池下駅から徒歩約5分、東部医療センターから約10分）